

編集/鹿児島県 発行/鹿児島県広報協会

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 TEL:099-286-2111 内線2095 FAX:099-286-2119

鹿児島県ホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/>

KAGOSHIMA

2面 産業廃棄物管理型最終処分場～安心・安全な施設を目指して
3面 「森林環境税」で豊かな森林を守り育てています/拉致被害者全員の早期救出を!
4面 情報ボックス/特産品プレゼント

みんなで参加・応援しよう!



さくらじまん
ねんりんピック鹿児島2008の大会マスコット

第21回全国健康福祉祭かごしま大会

ねんりんピック鹿児島2008

平成20年10月25日(土)～28日(火)
かごしまで 元気・ふれ合い・ゆめ噴火

スポーツ・文化交流大会
25種目 10市3町

出水市		26日	27日
剣道	出水市総合体育館	●	●
俳句	(大会会場)出水市音楽ホール (吟行会場)ツル観察センター周辺 および麓武家屋敷群	●	

さつま町		26日	27日
ラグビーフットボール	かぐや姫グラウンド 日本特殊陶業グラウンド	●	●

薩摩川内市		26日	27日
弓道	サンアリーナせんだい弓道場	●	●
インディアカ	サンアリーナせんだいメインアリーナ	●	●
将棋	いごいの村いむた池	●	●
ふれあいニュースポーツ	サンドームせんだい	●	●

日置市		26日	27日	28日
ソフトボール	日置市東市来総合運動公園 湯之元球場	●	●	●
ウォークラリー	日置市内特設コース 日置市伊集院文化会館	●		

南さつま市		26日	27日
サッカー	県立吹上浜海浜公園サッカー場 加世田運動公園	●	●
サイクリング	県立吹上浜海浜公園	●	

指宿市		26日
太極拳	開聞総合体育館	●

鹿児島市		25日	26日	27日	28日
総合開会式	県立鴨池陸上競技場	●			
卓球	松元平野岡体育館		●	●	
テニス	県立鴨池庭球場		●	●	
ソフトテニス	東開庭球場		●	●	
なぎなた	桜島総合体育館		●	●	
水泳	鴨池公園水泳プール		●	●	
ダンススポーツ	県総合体育センター体育館		●	●	
ふれあいニュースポーツ	中央公園		●	●	
健康フェア	鹿児島アリーナ	●	●	●	
美術展	歴史資料センター黎明館	●	●	●	
相談コーナー	鹿児島アリーナ	●	●	●	
地域文化伝承館	鹿児島アリーナ	●	●	●	
シンポジウム	鹿児島市民文化ホール				●
健康福祉機器展	かごしま県民交流センター	●	●	●	
ファッションショー	鹿児島市民文化ホール			●	
音楽文化祭	宝山ホール(県文化センター)			●	
「長寿社会私の主張」等コンクール(表彰式)	宝山ホール(県文化センター)			●	
ふれあい広場	鴨池公園(県立鴨池陸上競技場周辺) かごしま県民交流センター	●	●	●	
ねんりんウォーキング大会	鹿児島市内	●	●	●	
かごしまの健康・長寿「食」フェスタ	かごしま県民交流センター		●	●	
さくら「じまん」展	鴨池公園(県立鴨池陸上競技場周辺) 鹿児島アリーナ かごしま県民交流センター	●	●	●	
ねんりんピック応援メッセージ	鴨池公園(県立鴨池陸上競技場周辺)	●	●	●	
子どもフェスティバル	かごしま県民交流センター	●	●	●	
40歳からの健康フェスティバル	かごしま県民交流センター	●	●	●	
総合閉会式	鹿児島市民文化ホール				●

始良町		26日	27日
ベタンク	始良総合運動公園多目的広場	●	●

霧島市		26日	27日
ゲートボール	国分運動公園陸上競技場	●	●
ゴルフ	霧島ゴルフクラブ	●	●
ソフトバレーボール	まきぞのアリーナ	●	●
ふれあいニュースポーツ	国分体育館	●	●

志布志市		26日
マラソン	しぶしポートマラソン大会コース 志布志運動公園陸上競技場	●

大崎町		26日	27日
囲碁	大崎町総合体育館(大崎ふれあいの里公園内)	●	●

鹿屋市		26日	27日
グラウンド・ゴルフ	かのやグラウンド・ゴルフ場	●	●
ふれあいニュースポーツ	かのやグラウンド・ゴルフ場	●	●

奄美市		26日
民謡	奄美文化センターホール	●

※競技やイベントの詳細については、下記のねんりんピック鹿児島2008 実行委員会事務局まで、お問い合わせください。

ねんりんピックは、60歳以上の方々を中心とする スポーツ、文化、健康と福祉の全国規模の祭典です。

- 10月25日(土)から28日(火)までの4日間、「かごしまで 元気・ふれ合い・ゆめ噴火」をテーマに「ねんりんピック鹿児島2008」を開催します。
- 上の会場図のとおり県内10市3町を会場に水泳、グラウンド・ゴルフ、民謡などの25種目のスポーツと文化の交流大会のほか、健康フェア、美術展、地域文化伝承館、音楽文化祭など、「健康」や「生きがいづくり」に関するさまざまなイベントを開催します。
- 大会を通じ、県内外に「本物。鹿児島県」の多彩な魅力を情報発信します。
- 子どもからシニア世代まで、すべての世代に楽しんでいただける大会です。みんなで参加・応援して、盛り上げていきましょう。



主催/厚生労働省・鹿児島県・財団法人長寿社会開発センター
 問い合わせ先/ねんりんピック鹿児島2008実行委員会事務局
 (鹿児島県保健福祉部ねんりんピック推進室内)
 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号 TEL.099-286-2864 FAX.099-286-5553
 [E-mail] nenrin@pref.kagoshima.lg.jp [HP] <http://www.pref.kagoshima.jp/nenrin/>

産業廃棄物管理型最終処分場 ～安心・安全な施設を目指して

薩摩川内市川永野地区の採石場跡地を公共関与による管理型処分場の整備地に決定しました。

公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場については、昨年5月、薩摩川内市川永野地区の採石場跡地を候補地として選定し、立地可能性等調査を行ってきましたが、安全性の高い全国でもモデルとなるような施設の建設が可能であると判断し、同地区を整備地とすることに決定しました。

今後、同地区での建設に向けて必要な手続きを進めるとともに、地域住民の皆さまに対しては、今後とも安全性などについて十分な説明責任を果たしてまいりたいと考えています。

これまでの経緯

現在、県内には管理型処分場が1箇所もないことから、県内で発生している産業廃棄物は県外の施設で処理されています。

管理型処分場は、本県における循環型社会の形成や地域産業の振興を図る上で、必要不可欠な施設であり一日も早く整備する必要があります。

このため、市町村や企業などから推薦のあった29箇所について適地調査を行い、19年5月、薩摩川内市川永野地区の採石場跡地が最も適地であると判断し、候補地として選定しました。

昨年8月から今年の7月まで、立地可能性等調査を行い、調査結果については、県産業廃棄物専門委員会の意見を聴いた上で関係自治会等に説明を行うとともに、戸別訪問などにより、施設についての理解を求める努力を重ねてきました。

また、平成20年6月と8月に知事が関係自治会の方々と自治会ごとに直接意見交換を行いました。



地域住民の方々との意見交換のようす



整備に向けた取り組み

<安全性の高い施設の建設>

薩摩川内市長や同市議会の意見、県議会の附帯決議、およびこれまでの住民説明会などで出された意見などを十分に踏まえ、今後、基本計画を策定し、基本設計や実施設計および廃棄物処理法に基づく手続きなどを進め、概ね5年程度で安全性の高い全国でもモデルとなるような施設の建設に努めます。

<住民理解>

今後とも、地域住民の方々に対しては、安全性などについての説明会を要請に応じて、また、定期的を開催し、基本計画や基本設計、実施設計の各段階においても説明会を開催するとともに、引き続き、先進地視察や産業廃棄物セミナーなどを行います。

<環境保全協定>

施設が稼働する際は、排出企業（中間処理業者を含む。）の立入調査や廃棄物の溶出試験などの事前審査を行った上で各企業と個別に委託契約を締結し、搬入する産業廃棄物を特定するなど十分に管理された状態での稼働に努めます。

また、関係自治会と受け入れる廃棄物の種類や住民による立入調査、搬入された廃棄物の種類や数量などの情報公開、安全管理委員会の設置などについて、環境保全協定の締結に努めます。

<地域振興策>

周辺地域の方々によりよい居住環境や地域の活性化につながるような地域振興策については、薩摩川内市とも協議しながら、市道川永野・大原野線の整備や阿茂瀬川の改修、簡易水道の上水道への切り替えなどを行うとともに、関係自治会などに対し、自治会活動などを支援するための助成を行います。

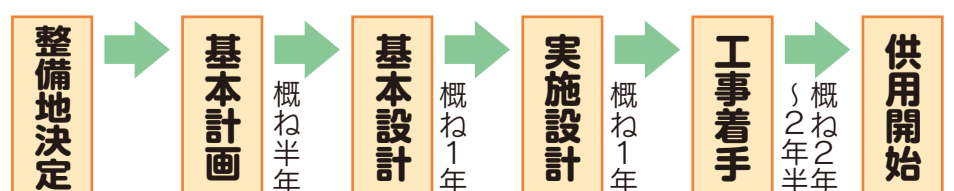
整備地決定の理由

- 立地可能性等調査の結果から
 - 窪地という形状や強固な岩盤という地質調査の結果などから、埋立地を屋根で被覆する管理型処分場の建設が可能であること。
 - 埋立地を屋根で被覆することにより、雨水と浸出水を分離して管理できること。
これにより、浸出水は少量となることから、河川に放流できる基準まで処理した上で、阿茂瀬川には放流せず、薩摩川内市の下水処理場へ搬送できること。
 - 当該地質は水を透しにくい岩盤であり、また、遮水構造については、国の基準である2重の遮水構造に加え、漏水検知システムや自己修復機能の採用などにより、浸出水の地下水への浸透を防止できること。
 - 管理型処分場が整備された場合でも、埋立地を屋根で被覆することにより廃棄物の飛散や悪臭の発生が防止できること、また、処分場を建設する段階では現在稼働している採石事業は中止してもらうことなどから、生活環境に及ぼす影響は小さいと考えられること。
- 県議会および薩摩川内市議会において建設促進を求める陳情が採択されていること。
- 薩摩川内市長から整備地とすることについて「循環型社会の形成や、公共の利益という点にかんがみ、真にやむを得ないものと思慮する。」との意見が提出されたこと。
- 関係自治会との意見交換などにおいて、施設の安全性や県の責任のあり方、地域振興策などについて県の考えを説明し、理解を深められてきていると考えていること。

以上のようなことから、薩摩川内市川永野地区を整備地に決定しました。

今後のスケジュール

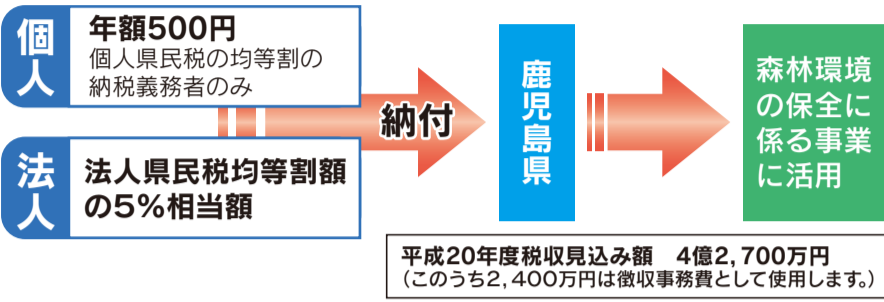
供用開始までには概ね5年程度かかる予定です。
(設計・施行は二重チェックをするため、期間は若干変動することがあります。)



「森林環境税」で豊かな森林を守り育てています

森林には、水を貯え、水をきれいにし、土砂災害や地球温暖化を防ぎ、安らぎの場を提供するなど、大切な働きがあります。森林環境税は、将来にわたってすべての県民の皆さまが森林の恩恵を受けることができるよう、森林を適切に整備するとともに、県民みんなで森林を守り育てる意識を高めるため、平成17年4月に導入されました。皆さまに負担していただいた森林環境税は、森林の整備や県産材の利用拡大、森林の役割や重要性の広報啓発などに役立てられています。

税の仕組み



森林をまもりそだてる整備事業【3億7,328万円】

公益上重要な森林などの整備

森林の持つ多面的機能の維持・増進を図るため、公益上重要な森林や管理不十分な森林の間伐などの整備に対して助成しています。



間伐により手入れされた森林

幹線道路沿線などの荒廃竹林の整備

森林の多面的機能の維持や景観の保全を図るため、幹線道路の沿線や観光地等における荒廃竹林の伐採整理などを実施しています。



荒廃竹林の整備

税の使い道

森林にまなびふれあう推進事業【2,972万円】

森林環境の広報啓発

森林をみんなで守り育てるための広報活動や森林のつどいの開催、森林ボランティアの育成などに取り組んでいます。



森林のつどい(みどりの感謝祭)

森林の学習・体験活動への支援

学校やNPO、地域住民などで組織する団体が自ら企画・実施する森林・林業に関する学習や体験活動に対し公募方式により助成しています。



森林学習活動

地域特性を生かした森林などの整備

自治会や団体などが立案し、地域の森林環境の向上を図るための森林整備や付帯施設の整備などに対して助成しています。



地域住民による植樹活動

モデルとなる木造施設など設置への支援

間伐材など県産材を活用し、優れたデザイン性や取り組みなど、波及効果が期待される木造施設の整備などに対し公募方式により助成しています。



木造施設の整備

問い合わせ先 〈森林環境税の使い道については〉県庁林務水産課 ☎099(286)3332

〈税金の仕組みについては〉県庁税務課 ☎099(286)2199

拉致被害者全員の早期救出を！～「県民一人ひとりの声」が解決の大きな力となります～

本県出身の市川修一さんと増元るみ子さんが、日置市吹上浜で北朝鮮に拉致されて既に30年が経ちました。北朝鮮により拉致された疑いがある、いわゆる「特定失踪者」の県内関係者も多数おられます。ある日突然連れ去られ、今も救出を待ち続けている…。それが、もしも自分だったら、自分の家族だったら…。拉致問題の解決には「県民一人ひとりの声」が何よりも強い力となるとともに、被害者ご本人とご家族の大きな心の支えになります。みなさまの温かいご支援とご理解をお願いします。

政府が認定した本県出身の拉致被害者



いちかわしゅういち (当時23歳)
市川修一さん



ますもとるみこ (当時24歳)
増元るみ子さん



拉致事件現場(吹上浜)

昭和53年8月12日、市川修一さんと増元るみ子さんが、「夕日を見に行く」と言って吹上浜海岸に出かけたまま行方不明となりました。現場には修一さんの車や、履いていたサンダルの片方などが残されていました。北朝鮮は二人を拉致したことを認めましたが、市川修一さんは昭和54年、海水浴中に心臓麻痺で死亡、増元るみ子さんも昭和56年に心臓麻痺で死亡したと主張しています。しかし今なお、これを裏付ける資料などの提供はありません。日本政府は北朝鮮に対し、すべての拉致被害者を一刻も早く帰国させるよう、強く働きかけています。

拉致の疑いがある、いわゆる「特定失踪者」

氏名(ふりがな)	失踪年月日	当時の年齢	失踪場所
はぶ ひろゆき 羽生 弘行さん	昭和31年10月23日	38歳	熊本郡屋久島町
ひだか のぶお 日高 信夫さん	昭和42年 9月	22歳	東京都台東区上野駅
さとう ますいち 佐藤 益一さん	昭和45年 6月15日	25歳	大阪府池田市を最後に消息不明
そだ はじめ 園田 一さん	昭和46年12月30日	53歳	曾於郡大崎町の自宅から宮崎空港へ向かう途中(園田一さんと敏子さんは夫婦)
そだ としこ 園田 敏子さん		42歳	
ばば しげお 馬場 重夫さん	昭和47年	27歳	東京都品川区
たねだ まこと 種田 誠さん	昭和59年 5月	34歳	京都府
ひだか みつお 日高 満男さん	平成元年 2月23日	30歳	鹿児島郡十島村諏訪之瀬島周辺海域
たなか まさみち 田中 正道さん	平成5年 6月7日	44歳	千葉県習志野市
かとう よしみ 加藤 義美さん	平成7年 2月15日	51歳	熊本郡屋久島町宮之浦港

「特定失踪者」とは、民間団体である「特定失踪者問題調査会」が、「北朝鮮による拉致かもしれない」というご家族の届出等を受けて、独自に調査の対象としている失踪者のことです。

北朝鮮による人権侵害問題に対する認識を深めよう

国では、北朝鮮による人権侵害問題に関する国民の認識をさらに深めることなどを目的として、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」と定めています。県では、拉致被害者に関する写真パネルの展示を行うとともに、DVDの上映、チラシの配布、テレビ・ラジオ番組等により、拉致問題の周知・啓発を行っています。

問い合わせ先 県庁社会福祉課 ☎099(286)2828



かごしま県民交流センターでのパネル展示風景(昨年度)



県政かわら版は、県内全世帯配布の県政広報紙です。



情報ボックス



◆県の人口 1,720,355人 (前月比 -764人)
◆世帯数 735,550世帯 (前月比 -264世帯)
(平成20年8月1日現在推計)

◎このページに掲載している情報や、さらに詳しい関連情報については、**県ホームページ**(<http://www.pref.kagoshima.jp/>)からご覧になれます。

※紙面の都合上、紹介できなかったその他の情報についても掲載しています。

◎携帯サイト「**かごしまモバイル県庁**」(<http://mobile.pref.kagoshima.jp/>)もご利用ください。

※「かごしまモバイル県庁」へは、上記アドレスを直接入力するか、右のQRコードを読み取る(バーコードリーダー機能のある機種のみ)ことによりアクセスすることができます。



「第3回 観光かごしまパワーアップ債」を発行します



【資金用途】 魅力ある観光地づくりの推進
【発行額】 20億円(先着順での販売)
【募集期間】 11月18日(火)から9日間程度
【購入資格】 県内にお住まいかお勤めの方、県内に営業拠点などのある法人・団体など

【発行条件】
○利率 11月13日(木)ごろに発表します
○償還方法 5年後に元金を一括償還
○利払い 年2回(5月末、11月末)
○購入限度 10万円以上500万円以下(10万円単位)

※中途売却は可能ですが、売却時の金利情勢などにより、購入価格を下回ることがあります。

※取扱金融機関など詳細は下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 県庁財政課 ☎099(286)2179

振り込め詐欺に注意!!

「振り込め詐欺」の被害は前年同期より増加し、県内では特に融資保証金詐欺と架空請求詐欺が多く発生しています。
振り込め詐欺の手口は

- 融資話をもち掛け、振り込みを要求するもの
- 「急いで」振り込むように要求するもの
- 「ATM」からの手続きを指示するもの
- 「小包」での送金を指示するもの

などであり、巧妙な話術により、現金の振り込みなどを要求するものです。

電話やメールなどで

- 「示談金が必要」
- 「保証金(解約金)が必要」
- 「還付金がある」



などの連絡があった場合、まず「振り込め詐欺では？」と疑い、1人で判断せずに、信頼できる人や警察などに相談してください。

問い合わせ先 県警察本部生活安全企画課 (代表) ☎099(206)0110

海外旅行は鹿児島空港から!!

鹿児島空港には、ソウル線、上海線、香港線の3つの国際定期路線があり、各都市へは国内旅行並みの所要時間で気軽に出かけられます。また、世界各地への乗継ぎにも大変便利です。ぜひ、鹿児島空港から海外旅行にお出かけください。

《国際定期路線概要》 平成20年10月1日現在

路線	ソウル線 [大韓航空・日本航空]	上海線 [中国東方航空・日本航空]	香港線 [香港エクスプレス航空]
運航曜日	水、金、日	水、土	月、金※
所要時間	90分	100分	180分

※香港線は、10月26日以降、水、土に変更されます。

《助成制度》

○国際定期路線利用促進モデル助成事業
渡航先で現地の方々との国際交流を行う、10名以上の団体・グループに対し、交流経費を助成します。

助成限度額	10人~19人	20人~29人	30人~
	往復利用 5万円	往復利用 10万円	往復利用 15万円

※片道利用の場合は半額。修学旅行は増額あり。

○海外ビジネスツアー助成事業

渡航先で開催される展示会、商談会などに参加する方を対象に1人当たり1万円を助成します。

問い合わせ先 県庁交通政策課 ☎099(286)2459

「飛鳥II」船内見学会の参加者募集!

「マリポートかごしま」のオープン1周年を記念し、11月9日(日)に寄港する観光客船「飛鳥II」(5万トン)船内見学会の参加者140人を募集します。

【応募要件】 県内に居住または在勤(在学)の方
※運転免許証などの身分証明書が必要です。

【応募方法】 ハガキ1通につき2人までの応募が可能。応募者全員の①住所、②氏名(ふりがな)、③性別、④生年月日、⑤電話番号、(勤務先・学校名)を記入し、下記の問い合わせ先までお送りください。

【申込締切】 10月23日(木)必着

※ 応募者多数の場合、抽選で決定し、参加決定者のみ10月末までに通知します。
詳しくは県ホームページをご覧ください。



問い合わせ先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 県庁港湾空港課内「飛鳥II」船内見学会係 ☎099(286)3639

住宅用火災警報器を設置しましょう



本県においては、火災発生件数が多く、また火災による死者も数多く発生しています。

住宅用火災警報器は、音や光で火災の発生をいち早く知らせるもので、基本的にすべての住宅に設置が義務づけられています。(既存住宅は平成23年5月31日までに。)

住宅用火災警報器は、火災の早期発見、早期避難に高い効果があり、平成18年以降、本県では、住宅用火災警報器を設置した住宅から、火災による死者は発生していません。

また、住宅用火災警報器を設置していたことにより、火災に至らずに済んだり、いち早く避難できた事例も数多く報告されています。機器販売店については、県ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 お近くの消防本部または県庁消防保安課 ☎099(286)2259

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

ふれあい活動や自由授業参観など、各学校の特色ある行事が盛りだくさんです。皆さんもお近くの学校へ行ってみませんか。たくさんのお子もたちが皆さんのお越しを心からお待ちしております。



○期間

11月1日(土)~7日(金)およびその前後3週間程度の期間に各幼稚園、小・中・高等学校などで実施

○ポスター原画・標語最優秀賞者

・ポスター原画の部 「みんなが光るとき」

しげまつ まゆこ
南さつま市立内山田小学校6年 重松 真由子さん

・標語の部 「ついにきた ほくの出番だ がんばるぞ」

むらた まさのぶ
鹿屋市立串良小学校5年 村田 聖総さん

問い合わせ先 県教育庁総務福利課 ☎099(286)5190
または最寄りの学校、市町村教育委員会



毎週土曜日
11:15~11:30



毎週土曜日
10:45~10:55



毎週土曜日
17:25~17:30



毎週日曜日
11:40~11:45

テレビ

県政広報番組表

ラジオ



毎週日曜日
7:40~8:00



月曜~金曜
9:27~9:32

ご意見・ご感想をお聞かせください!

県政かわら版へのご意見・ご感想をハガキ・FAX・電子メールでお寄せください。

ご意見・ご感想をいただいた方の中から、抽選で特産品をプレゼントいたします。

(住所、氏名、電話番号を明記)

なお、発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。いただいた個人情報は、プレゼントの送付以外の目的には利用しません。

宛先 鹿児島県庁広報課

■ハガキ
〒890-8577
鹿児島市鴨池新町10-1

■FAX
099(286)2119

■電子メールアドレス
h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

締切 ハガキ・FAX・電子メールとも
平成20年11月28日(金)必着

特産品プレゼント

垂水人形篤姫三題 島津猫 3名

垂水人形創造
鹿児島市喜入前之浜町8155-1
☎0993(43)0198

400年の伝統を受け継ぐ垂水人形には武者物、節句物などがありますが、女物として、島津家と縁の深い猫を抱いた幼きころの篤姫を表現しました。



2007かごしまの新特産品コンクール 鹿児島県観光連盟会長賞

〈特産品の問い合わせ先〉

鹿児島ブランドショップ

【場所】 鹿児島市山名町9-1 鹿児島県産業会館1F
☎099(225)6120 FAX 099(223)0755
【営業時間】 午前9時~午後6時
【定休日】 年末年始

